

北九州市立医療センター

研修医 山田 裕 2015年12月

北九州市立医療センター初期研修医2年目の山田 裕と申します。

2015年12月の一ヶ月間、初期臨床研修プログラムの地域医療として、出水総合医療センターで研修をさせていただきました。

野田診療所、高尾野診療所、上場診療所、出水保健センター施設、出水総合医療センターでは外科を中心に研修を行いました。

各診療所では、外来での慢性疾患のフォローや検査（心エコー、腹部エコー、上消化管内視鏡）を中心に経験しました。患者さんを取り巻く環境にも触れつつ診療に携わっていたのが印象的でした。

往診では、診療所に来るのが困難な患者さんや困難な環境にいる患者さんの診療も経験しました。検査も十分に行えない状況で患者さんの表情や対話の中で診療を行うのは初め大丈夫かなという思いがありました。

院内研修では外科を選択し、急性胆嚢炎など多くの症例を経験しました。違う施設でのやり方を見れたのは勉強になりました。

保健センターにおける母子の健康、その他多くの悩みに関する相談に来るのを待つのではなく悩みを抱えている人を見つけて相談にのるよう心がけている取り組み方も非常に印象に残っています。

また出水医療センターでは医療安全室、地域連携室、リハビリテーション技術科、検査室などの多職種における研修もさせていただきました。地域での医療に限った事ではありませんが色々な職業の方との協力により患者さんにとってよりよい医療を提供できるのだと改めて感じました。

出水で地域の研修ができて本当に良かったです。

最後ですが、地域研修担当の宗清先生、花田先生をはじめとする外科の先生方、各科の先生方、各診療所の先生方、コメディカルの方々、職員の皆様本当にありがとうございました。

いつか機会があって一緒に働くようになった時はどうぞよろしくお願いいたします。